

九州国立博物館「文化交流シアター」愛称募集要項

1 趣旨

九州国立博物館開館20周年記念事業の一環として、公益財団法人九州国立博物館振興財団の支援を受け整備された文化交流シアター（旧：スーパーハイビジョンシアター）のリニューアルを機に、みなさまから親しまれ、広く利用していただくため、この文化交流シアターの愛称を募集するに当たり必要な事項を定めるもの。

2 施設の特徴

九州国立博物館4階文化交流展示室内に設置したシアターの壁面（3面）及び床面に映像を投影し、歴史ドラマの中に埋没するような仮想空間や来場者の動きに反応する映像空間を創出する。

3 コンテンツ

(1) 太宰府タイムトリップ（ストーリーコンテンツ）

大宰府政庁が置かれた奈良時代への時間の旅を通して、防衛拠点から政治・文化の発信地へと姿を変える太宰府の歴史ドラマを体験する。

(2) キューハクふむふむ（インタラクティブコンテンツ）

文化交流展の5つの時代区分に応じたアニメーションを正面と左右の壁面に投影。来場者が床面に投影されたアイコンを踏むと、アイコンが壁面へと動いて解説が始まる対話型コンテンツ。博物館の展示内容をモチーフに日本とアジアとの文化交流の歴史を遊び感覚で楽しく理解する。

4 愛称募集の方法

文化交流シアターを実際に体験した来場者に、愛称募集用紙を配布。

博物館内での募集用紙回収又は郵送等により応募されたものの中から選定する。

5 愛称の選定

シアターの内容を親しみやすく表すものを選定。

なお、他の名称や商標などに類似していないこと及び自作で未発表のものであることを条件とする。

6 応募方法

愛称募集用紙に必要事項を記載の上、応募先へ提出。

（記載事項）

①文化交流シアター愛称（ふりがな）

②愛称の説明

③応募者の氏名、電話番号、メールアドレス

（応募先）

博物館内の応募箱で回収又は九州国立博物館広報課へ郵送（〒818-0018 福岡県太宰府市石坂4-7-2）

7 募集期間

令和7年4月22日（火）～8月31日（日）

8 選考・公表方法

別途設置する「九州国立博物館文化交流シアター愛称検討委員会」において選考する。

結果は受賞者へ通知し、令和7年10月20日（月）に行われる開館20周

年記念式典において公表する。

受賞者には公益財団法人九州国立博物館振興財団から記念品を贈呈する。

9 著作権等

採用された愛称に関する著作権等の一切の権利は、九州国立博物館に帰属する。

応募した愛称に著作権等に関わる問題が発生した場合は、すべて応募者の責任とする。

応募者の個人情報、本募集においてのみ使用し、それ以外の目的には一切使用しない。